

ちょっと足を延ばして、さらに4ブランドをチェック!

昨年、青山霊園から骨董通りへと抜ける道がさらに恵比寿までつながった。ハイエンドなイタリア家具が揃う、「アルフレックスショップ東京」へのアクセスもぐっと簡単に!



Arflex

アルフレックス

一脚のチェアから始まった、
イタリアモダンの先駆け。

アルフレックスの歴史は、1951年に誕生した一脚のチェアに始まる。建築家のマルコ・ザヌーゾとゴムメーカーのピレリ社とアルフレックスが共同で、「レディ」というアームチェアを発表。トリエンナーレで金賞を受賞し、鮮やかなデビューを飾った。以来現在に至るまで、フランコ・アルビニやマリオ・マレンコ、カルロ・コロombo、CKRらとともに、数々の名作を生み出してきた。日本では、川上元美氏や倉本仁氏ら日本デザイナーとともに、独自のオリジナル製品も展開。左 多彩な組み合わせが可能なユニットタイプのソファ。昨年にバージョンアップしたアルフレックスを代表するモデルだ。「SONA」(W214×D92/160×H66×SH40cm)64万7,850円(クッション別)



Molteni&C

モルテーニ

世界最高峰のテクニックが生み出す、究極の機能美。

1934年、モルテーニ夫妻がハンドメイドで作った家具に起源をもつ。得意とする最高峰のシステム収納を筆頭に、確かな技術でチェアやソファ、ベッドなどの家具も製造。ダイナミックで先進性にあふれ、機能的な造形は、有名建築家やデザイナーからも高く評価されている。上 モルテーニを代表するシステム収納モデル。1972年に発表され、2012年のリニューアルによって、機能性と意匠性が一層高められた。「505」(W349.2×D44.6×H231.7cm)164万4300円



Paola Lenti

パオラ レンティ

オリジナリティを追求する、新鋭インテリアメーカー

1994年にグラフィックデザイナー出身のパオラ・レンティがミラノで設立。アーティスティックで独創的なラグと、素材から開発を手がけた屋内外で使える家具を多数扱う。上 登山用のロープから開発されたファブリックのような素材を用いたデイベッド。「SURF」(W70×D190×SH24cm)47万6700円(ミニクッション別)



Riva1920

リーヴァ

地球に優しい、無垢材家具をプロデュース

古くから木工業が盛んなカントゥーに、1920年に設立された家具メーカー。無垢材の豊かな風合いが味わえるプロダクツを製造してきた。その自然な仕上がりは、現代建築にもなじむと、本物志向のユーザーから好評を博している。また、ほぼすべての製品に森林保護活動のなかで採集された計画伐採材を使用するなど、環境保全活動にも早くから取り組んできた。その企業姿勢が多くの共感を呼び、レンゾ・ピアノをはじめとする有名建築家やデザイナーがデザイン開発に参加している。上 リーヴァの代表的モデルとして知られるダイニングテーブル。無垢材が持つ温かな表情を生かしながら、モダンなデザインを実現している。「CELERINA」(W240×D100×H72cm)75万3900円

08

ARFLEX SHOP TOKYO

アルフレックスショップ東京

イタリアのアルフレックス社で家具作りを学んだ保科正氏が、東アジアでの販売権とオリジナルデザインの製造権を取得し、1969年に創業したイタリアモダンデザインの先駆けブランド。大理石に囲まれたシンプルかつモダンな空間で、イタリアを代表する4ブランドの世界観を味わうことができる。日本の住環境に合わせた自社開発製品も、続々とリリース!
●渋谷区広尾1-1-40 恵比寿プライムスクエア1F
☎03-3486-8899 ☎11:00~19:00 水曜
<http://www.arflex.co.jp/> MAP-D-3

